

横山幸次

区政報告
ニュース

348

2009年5月10日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
E-mail: arajcp@tcn-
catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

一向に解決しない放置自転車 区の放置自転車対策を考える



放置自転車で通行が困難になる道路

**「放置は減少」一方撤去は増加？
町屋駅前はいっそうの悪化傾向！**

四月の荒川区交通安全対策協議会で区内の自転車の放置、撤去、引取の状況が示されました。

そこでは、放置自転車の台数が減少傾向。しかし撤去台数が増加という数字が見られます。日暮里・西日暮里駅前の駐輪場整備や撤去強化が影響しているのでしょうか。撤去後の引取は、二割台から三割台にあがっ

ています。しかし圧倒的には、処分対象。放置自転車対策費も依然として約八千五百万円余の高額です。

一方町屋駅前も、放置自転車も撤去台数も高水準のままです。町屋駅前周辺の自転車対策は、区の最優先課題です。《裏面に続く》

放置自転車台数推移(10月の午後に調査)

	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
町屋	967	1,159	891	708	784
南千住	267	409	434	107	148
日暮里	462	665	754	235	113
西日暮里	796	1,085	1,476	235	265
その他	1,007	874	712	723	620
合計	3,499	4,192	4,267	2,008	1,930

数字は、いずれも区の資料から作成

自転車・撤去・引取台数の推移

	2004年		2005年		2006年		2007年		
	撤去	引取	撤去	引取	撤去	引取	撤去	引取	(引取率)
町屋	2,274	496	2,372	524	3,096	1,191	3,520	1,147	(32.5%)
南千住	1,011	163	1,194	296	1,104	331	1,353	438	(32.3%)
日暮里	973	201	781	155	1,257	427	1,227	463	(37.7%)
西日暮里	1,763	537	1,704	552	1,578	759	2,268	869	(38.3%)
その他	2,636	284	3,601	272	3,324	272	3,171	349	(11.0%)
合計	8,657	1,681	9,652	1,799	10,359	2,980	11,539	3,266	(28.3%)

裏面 放置自転車問題の続編

定例法律相談

5月12日(火)
午後6時～8時
横山区議事務所

(注) 前号で5月11日(月)とお知らせしましたが、弁護士の都合で12日(火)に変更しました。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

まちの話題あれこれ

**消防団分団本部施設「落成披露」に参加して
「せめて待機や会議ができる場所」確保が急がれます**

四月二十六日、尾久消防団第二分団の本部施設落成披露に参加してきました。場所は、町屋八丁目の「分団」格納庫を拡充・改修したものです。日本共産党区議団は、以前、関係者から「いざという時の待機も会議もできない」などの声を受け、区内の全分団施設を訪問調査、分団長さんなどのご意見をうかがい、区として分団本部施設充実を求める質問を行いました。その時は、尾久第二分団施設を訪問、分団長さんから話を聞きました。今回、約三倍の面積に拡充されまし



横山幸次

自転車駐車場の整備・改善にむけ 鉄道事業者などの協力が必要



駅前に放置された自転車（上）
耐震工事の終わった高架下（右）



**急がれる京成線高架下の活用：
高すぎる駐輪料、返還料の見直しも**

町屋駅前、曜日や時間によっても異なりますが、人の通行が困難になるほど放置自転車があふれているところが多く見られます。もちろん自転車利用者のマナー改善も大事です。

同時に日常生活に不可欠な自転車の利用を考えると区の自転車対策について抜本的に見直すことが求められています。

その一つは、自転車駐車場の整備・改善です。町屋駅前には、地下駐車場があるだけで高齢者

の方など利用が困難です。京成線の高架下活用など急がれます。そのためには、鉄道事業者の協力が不可欠です。

また駐車場利用料や返還料の見直しです。一時利用で八時間以上二百円、撤去自転車返還料全国一の五千円は、やはり高すぎます。全国では、逆に駐車場を無料にして放置自転車を減少させている自治体もあります。

自転車を活かしたまちづくり 専用道路やレーンの整備も

自転車は、駅前などで放置されれば「通行障害物」であり迷惑な存在です。しかし日常生活を見ると、高齢や障害をお持ちの方なども「自転車あるから買物にも出かけることができる」便利な乗り物です。駐車場の整備とともに、自転車専用道や専用レーンの整備をまちづくりに組み込むべきではないでしょうか。



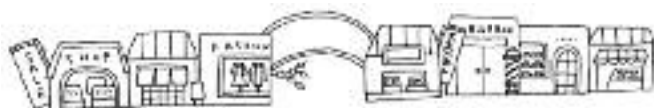
「区議会改革」はどうなる…No.2

一般質問を何回行ったかもウツク指標 荒川区議会は、最大年1回に制限…!?

「言論の府」である議会においては、各議員がどれだけ活発に質問（議論）を行っているかが大事な指標です。特に本会議での「一般質問」は、首長の行政執行をチェックし、政策提言や意見を述べる最も重要な場です。議会の機能をはかる指標として各議員が一般質問を年何回行ったかを重視しています。ところが荒川区議会は、1議会当たり1議員10分、1回30分以上の質問しか認めない制限を加えています。議会は、年4回開会ですから1人1回しか質問できません。これでは、重大問題が起こっても質問できない議員が生まれます。日本共産党区議団は、各議会毎、希望する議員が質問できるように改善を求めています。



みなさんのご意見をお寄せ下さい!



《お知らせコーナー》

都営住宅の募集がはじまっています

募集期間 5月7日(木)～15日(金)

5月19日(火)までに
渋谷局に届いたものに限り
受け付け

募集戸数 2025戸
(今回単身は無し)

世帯向け 1500戸

内区内は南千住など
10戸

定期使用住宅・若年ファミリー 470戸
(10年間後に返還 同居全員が40才未満)

内区内は、2戸
(その他、定期使用多子世帯向け、若年ファミリー向け)
書き方などお手伝いしますのでご連絡ください。

3895-0504

(不在の時は留守電にご用件・連絡先を入れて下さい)



雇用からくらし、福祉… お気軽にご相談ください

「派遣切り」など大量解雇、中小企業は、下請け単価切り下げなど深刻な事態が広がっています。医療、介護も深刻です。日本共産党区議団・横山区議は、法律等の専門家、医療・福祉関係者とも連携して相談活動を行っています。

電話 3895-0504 (横山事務所)
不在時は留守電に…(必ずご連絡先を)